

## 解体工事等における工事成績評定要領の運用

### (総則)

第1 この運用は、大館市工事成績評定要領（以下「評定要領」という。）において、解体工事等考査項目の無い工事の成績を適切に評価するため、必要な事項を定めるものである。

### (対象工事)

第2 次の工事を本運用の対象とする。

- 1) 解体工事（建築工事）
- 2) 解体工事（土木工事）
- 3) 河川工事（州ざらい工事）
- 4) 暗渠排水工事（埋戻し）
- 5) ほ場整備工事（整地仕上げ）

### (評定方法)

第3 対象工事の評定は、評定要領に基づき行うものとするが、『3.出来形及び出来ばえ』については、運用別紙1～5により評定を行うものとする。

### (その他)

第4 この運用に定めないものについては、評定要領に基づくものとする。

### 附 則

令和2年7月1日以降に入札公告又は指名通知した工事に適用する。

# 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表(解体(建築工事))

運用別紙1

(監督員等)

工事番号:

工事名:

審査項目	工種	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない		
3. 出来形及び出来ばえ  I. 出来形  (建築工事用)	解体工事 (建築)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●評価対象項目</li> <li><input type="checkbox"/> 整地の範囲及び埋め戻しが、設計図書を満足し、適切な施工である。</li> <li><input type="checkbox"/> 指定仮設の設置範囲及び仕様が設計図書を満足し、適切な施工である。</li> <li><input type="checkbox"/> 分別解体等の方法が、設計図書を満足し、適切な施工である。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工記録の整備が良好である。</li> <li><input type="checkbox"/> 建設廃棄物の処分数量に関する管理記録の整備が良好である。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工計画書に基づく管理を工夫して行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> 撤去対象物の範囲及び建設廃棄物の処分が適切である。</li> <li><input type="checkbox"/> 不可視部分の解体物の撤去状況が写真等で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由:—)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>●判断基準</li> <li>評価値が90%以上                   ...a</li> <li>評価値が80%以上～90%未満...b</li> <li>評価値が80%未満                   ...c</li> </ul>			<input type="checkbox"/> 出来形関係の評価項目に係る施工が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ( ) 該当評価数 / ( ) 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする						
審査項目	工種	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない		
II. 品質  (建築工事用)	解体工事 (建築)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●評価対象項目</li> <li><input type="checkbox"/> 分別解体、建設廃棄物の処理・再資源化などに関して、工事着手前の調査・検討が十分に実施され、その内容が確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> 施工の各段階における記録の方法が、適切である。</li> <li><input type="checkbox"/> 解体前の解体物の寸法を計測し、設計図書と照合を行っている。</li> <li><input type="checkbox"/> 現地状況や撤去対象物の劣化状況を把握し、適切な対策を実施している。</li> <li><input type="checkbox"/> 有害物質(PCB、アスベスト、ダイオキシン、フロンなど)の飛散・流失等を防止し、適正な処理がなされていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> その他(理由:—)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>●判断基準</li> <li>評価値が90%以上                   ...a</li> <li>評価値が80%以上～90%未満...b</li> <li>評価値が80%未満                   ...c</li> </ul>			<input type="checkbox"/> 品質に係る評価対象項目の施工が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ( ) 該当評価数 / ( ) 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする。						

# 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表(解体(建築工事))

運用別紙1

工事番号:

工事名:

(検査員)

審査項目	工種	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ  I. 出来形  (建築工用)	解体工事 (建築)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 整地の範囲及び埋め戻しが、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 指定仮設の設置範囲及び仕様が設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 分別解体等の方法が、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工記録の整備が、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 建設廃棄物の処分数量に関する管理記録の整備が良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に基づく管理を工夫して行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 撤去対象物の範囲及び建設廃棄物の処分が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の解体物の撤去状況が写真等で確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )			<input type="checkbox"/> 出来形関係の評価項目に係る施工が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ( ) 該当評価数 / ( ) 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする。				
審査項目	工種	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
II. 品質  (建築工用)	解体工事 (建築)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 分別解体、建設廃棄物の処理・再資源化などに関して、工事着手前の調査・検討が十分に実施され、その内容が確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工の各段階における記録の方法が、適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 解体前の撤去対象物の寸法を計測し、設計図書と照合を行っている。 <input type="checkbox"/> 現地状況や撤去対象物の劣化状況を把握し、適切な対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害物質(PCB、アスベスト、ダイオキシン、フロンなど)の飛散・流失等を防止し、適正な処理がなされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )			<input type="checkbox"/> 品質に係る評価対象項目の施工が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
		① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ( ) 評価数 / ( ) 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする。				

# 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(解体(建築工事))

運用別紙1

工事番号:

工事名:

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
III. 出来ばえ  (建築工事用)	解体工事 (建築)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; margin: 5px auto;"></div>	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> ①埋め戻しの状態が良い。</p> <p><input type="checkbox"/> ②関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。</p> <p><input type="checkbox"/> ③排水に配慮されており、起伏やぬかるみが無い。</p> <p><input type="checkbox"/> ④施工後の清掃が入念に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑤全体的な美観が良好である。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑥その他(理由: )</p> <p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上           ...a</p> <p>評価値が80%以上～90%未満...b</p> <p>評価値が80%未満           ...c</p>			<p><input type="checkbox"/> 出来ばえが劣っている。</p> <p>上記該当があればd評価とする。</p>
		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = ( )評価数 / ( )評価対象項目数</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする。</p>			

# 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表(解体(土木工事))

運用別紙2  
(監督員等)

工事番号:

工事名:

審査項目	工種	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない		
3.出来形及び出来ばえ  I. 出来形  (土木工事用)	解体工事 (土木)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px auto;"></div>	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 撤去対象物の範囲、及び建設廃棄物の処分が適切である。 <input type="checkbox"/> 整地の範囲及び埋め戻しが、設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の解体物の撤去状況が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 分別解体等の方法が、設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準が定められていない工種について、監督員と協議の上管理している。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )  ●判断基準 該当項目が4項目以上     ・・・a 該当項目が2項目以上     ・・・b a、bに該当しない          ・・・c			<input type="checkbox"/> 出来形関係の評価項目に係る施工が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
II. 品質  (土木工事用)	解体工事 (土木)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px auto;"></div>	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 分別解体、建設廃棄物の処理・再資源化などに関して、工事着手前の調査・検討が十分に実施されている。 <input type="checkbox"/> 付着物の除去を積極的に行っている。 <input type="checkbox"/> 現地状況や撤去対象物の劣化状況を把握し、適切な対策を実施している。 <input type="checkbox"/> 有害物質(PCB、アスベスト、ダイオキシン、フロンなど)の飛散・流失等を防止し、適正な処理がなされている。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )  ●判断基準 評価値が80%以上           ・・・a 評価値が60%以上～80%未満・・・b 評価値が60%未満           ・・・c			<input type="checkbox"/> 品質に係る評価対象項目の施工が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。

① 当該「評価対象項目」のうち、評価としない項目は削除する。  
 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。  
 ③ 評価値(%) = ( ) 該当評価数 / ( ) 評価対象項目数  
 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする。

# 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(解体(土木工事))

運用別紙2

工事番号:

工事名:

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3.出来形及び出来ばえ  I. 出来形  (土木工事用)	解体工事 (土木)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 撤去対象物の範囲、及び建設廃棄物の処分が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 整地の範囲及び埋め戻しが、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の解体物の撤去状況が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 分別解体等の方法が、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準が定められていない工種について、監督員と協議の上管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )  ●判断基準 該当項目が4項目以上      ……a 該当項目が2項目以上      ……b a、bに該当しない          ……c			<input type="checkbox"/> 出来形関係の評価項目に係る施工が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
II. 品質  (土木工事用)	解体工事 (土木)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 分別解体、建設廃棄物の処理・再資源化などに関して、工事着手前の調査・検討が十分に実施され、その内容が確認できる。  <input type="checkbox"/> 付着物の除去を積極的に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現地状況や撤去対象物の劣化状況を把握し、適切な対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 有害物質(PCB、アスベスト、ダイオキシン、フロンなど)の飛散・流失等を防止し、適正な処理がなされていることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他(理由: )  ●判断基準 評価値が80%以上              ……a 評価値が60%以上～80%未満 ……b 評価値が60%未満              ……c			<input type="checkbox"/> 品質に係る評価対象項目の施工が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ( ) 該当評価数 / ( ) 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする。						
III. 出来ばえ  (土木工事用)	解体工事 (土木)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 埋め戻しの状態が良い。 <input type="checkbox"/> 関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 整地後の敷地が、管理者や近隣住民等への安全に対する配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 施工後の清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な仕上がりが良い。			●判断基準 該当4項目以上      ……a 該当3項目            ……b 該当2項目            ……c 該当1項目以下      ……d	

# 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(河川工事(州ざらい工事))

運用別紙3

(監督員等)

工事番号:

工事名:

考査項目	工種	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない		
3. 出来形及び出来ばえ  I. 出来形  (土木工用)	河川工事 (州ざらい工事)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px auto;"></div>	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表が適切にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理している。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )  ●判断基準 該当項目が4項目以上      ……a 該当項目が2項目以上      ……b a、bに該当しない          ……c			<input type="checkbox"/> 出来形関係の評価項目に係る施工が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
II. 品質  (土木工用)	河川工事 (州ざらい工事)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px auto;"></div>	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 着手前の測量等の記録・保存が適正である。 <input type="checkbox"/> 掘削工について仕様書に定められた施工上の注意事項が守られている。 <input type="checkbox"/> 濁り防止等環境保全に配慮して施工している。 <input type="checkbox"/> 既設構造物に影響の無いように施工している。 <input type="checkbox"/> 規定された掘削深度が確保されており、掘削面下を乱さないように施工している。 <input type="checkbox"/> 法面に有害な損傷部が無い。 <input type="checkbox"/> 土砂の運搬が適切であり、運搬管理も良好である。 <input type="checkbox"/> 土砂量の検収・計測が的確に行われている。 <input type="checkbox"/> 伐木前の樹林密度等の記録・保存が適正である。 <input type="checkbox"/> 伐木、除根等の適正な運搬、積卸、処分を行っている。 <input type="checkbox"/> 廃棄物、投棄物等の処理を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )  ●判断基準 評価値が80%以上              ……a 評価値が60%以上～80%未満……b 評価値が60%未満              ……c			<input type="checkbox"/> 品質に係る評価対象項目の施工が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。

① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。  
 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。  
 ③ 評価値(%) = ( ) 該当評価数 / ( ) 評価対象項目数  
 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする。

# 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(河川工事(州ざらい工事))

運用別紙3

工事番号:

工事名:

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ  I. 出来形  (土木工用)	河川工事 (州ざらい工事)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表が適切にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他(理由: )  ●判断基準 該当項目が4項目以上      ……a 該当項目が2項目以上      ……b a、bに該当しない          ……c			<input type="checkbox"/> 出来形関係の評価項目に係る施工が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
II. 品質  (土木工用)	河川工事 (州ざらい工事)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 着手前の測量等の記録・保存が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削工について仕様書に定められた施工上の注意事項が守られていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 濁り防止等環境保全に配慮して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 既設構造物に影響の無いように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 規定された掘削深度が確保されており、掘削面下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面に有害な損傷部が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土砂の運搬が適切であり、運搬管理も良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土砂量の検収・計測が的確に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 伐木前の樹林密度等の記録・保存が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 伐木、除根等の適正な運搬、積卸、処分を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 廃棄物、投棄物等の処理を適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )  ●判断基準 評価値が80%以上              ……a 評価値が60%以上～80%未満……b 評価値が60%未満              ……c			<input type="checkbox"/> 品質に係る評価対象項目の施工が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。

① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。  
 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。  
 ③ 評価値(%) = ( ) 該当評価数 / ( ) 評価対象項目数  
 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする。

# 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(河川工事(州ざらい工事))

運用別紙3

工事番号:

工事名:

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
III. 出来ばえ  (土木工事用)	河川工事 (州ざらい 工事)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px auto;"></div>	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 浮き石等が無く表面の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 端部のすりつけが良く通りが良い。 <input type="checkbox"/> 滞水がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来映えの良さがうかがえる。			●判断基準 該当4項目以上   ・・・a 該当3項目       ・・・b 該当2項目       ・・・c 該当1項目以下   ・・・d

# 工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表(暗渠排水工事(埋戻し))

運用別紙4

工事番号:

工事名:

(監督員等)

審査項目	工種	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない		
3. 出来形及び出来ばえ  I. 出来形  (土木工用)	暗渠排水工事 (埋戻し)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 施工状況が容易に把握できるよう、施工管理写真が適切にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。 <input type="checkbox"/> 埋め戻した表土に不陸がない。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。(石礫及び雑物等を含む)  <input type="checkbox"/> その他(理由: )  ●判断基準 該当項目が4項目以上      ……a 該当項目が2項目以上      ……b a、bに該当しない            ……c			<input type="checkbox"/> 出来形関係の評価項目に係る施工が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
II. 品質  (土木工用)	暗渠排水工事 (埋戻し)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 石礫及び雑物等の除去が適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水の埋戻しが適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水の埋戻しにあたり、地区内の地表水、地下水が良好な排水状態で施工している。 <input type="checkbox"/> 埋戻土の転圧や周辺の整地を適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水の溝畔又は道路復旧の仕上げが適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )  ●判断基準 評価値が80%以上            ……a 評価値が60%以上～80%未満 ……b 評価値が60%未満            ……c			<input type="checkbox"/> 品質に係る評価対象項目の施工が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。

① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。  
 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。  
 ③ 評価値(%) = ( ) 該当評価数 / ( ) 評価対象項目数  
 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする。

# 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(暗渠排水工事(埋戻し))

運用別紙4

工事番号:

工事名:

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ  I. 出来形  (土木工事用)	暗渠排水工事 (埋戻し)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px auto;"></div>	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 施工状況が容易に把握できるよう、施工管理写真が適切にまとめられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 埋め戻した表土に不陸がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。(石礫及び雑物等を含む)  <input type="checkbox"/> その他(理由: )  ●判断基準 該当項目が4項目以上      ……a 該当項目が2項目以上      ……b a、bに該当しない          ……c			<input type="checkbox"/> 出来形関係の評価項目に係る施工が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
II. 品質  (土木工事用)	暗渠排水工事 (埋戻し)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px auto;"></div>	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 石礫及び雑物等の除去が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水の埋戻しが適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水の埋戻しにあたり、地区内の地表水、地下水が良好な排水状態で施工していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> 埋戻土の転圧や周辺の整地を適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水の溝畔又は道路復旧の仕上げが適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )  ●判断基準 評価値が80%以上            ……a 評価値が60%以上～80%未満……b 評価値が60%未満            ……c			<input type="checkbox"/> 品質に係る評価対象項目の施工が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。

① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。  
 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。  
 ③ 評価値(%) = ( ) 該当評価数 / ( ) 評価対象項目数  
 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする。

# 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(暗渠排水工事(埋戻し))

運用別紙4

工事番号:

工事名:

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
III. 出来ばえ  (土木工事用)	暗渠排水 工事 (埋戻し)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px auto;"></div>	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 暗渠排水の溝畦又は道路復旧の仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 表土に雑物等がなく、営農に支障がない。 <input type="checkbox"/> 石礫、残土等が適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 地表への被覆材の浮出等がない。			●判断基準 該当5項目以上 ……a 該当4項目 ……b 該当3項目 ……c 該当2項目以下 ……d

# 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(ほ場整備工事(整地仕上げ))

運用別紙5

(監督員等)

工事番号:

工事名:

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3.出来形及び出来ばえ  I. 出来形  (土木工用)	ほ場整備工事 (整地仕上げ)	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
	評 定  <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>	※ばらつきの判断は別紙-4参照  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                         ① 出来形の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。                          ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。                          ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体型であるが、当該管理基準によりがたい場合等については、監督職員と協議の上で出来形管理を行うものである。                          ④ 出来形管理項目を設定していない工事は「c」評価とする。                     </div>				
考査項目	工種	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない		
II. 品質  (土木工用)	ほ場整備工事 (整地仕上げ)	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 整地仕上げにあたり、地区内の地表水、地下水が良好な排水状態で施工している。 <input type="checkbox"/> 整地仕上げにあたり、雑物等が混入しないよう実施している。 <input type="checkbox"/> 整地仕上げにあたり、石礫除去が適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 整地仕上げにあたり、均平度を保つよう実施している。 <input type="checkbox"/> 土壌改良は設計図書に基づき適正に施工されている。(公害防除特別土地改良事業の場合) <input type="checkbox"/> 耕土搬入、残土処理の運搬が設計図書等に基づき適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )			<input type="checkbox"/> 品質に係る評価対象項目の施工が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
	評 定  <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                         ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。                          ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。                          ③ 評価値(%) = ( ) 該当評価数 / ( ) 評価対象項目数                          ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする。                     </div>				
		●判断基準 評価値が80%以上           ・・・a 評価値が60%以上～80%未満・・・b 評価値が60%未満           ・・・c				

# 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(ほ場整備工事(整地仕上げ))

運用別紙5

工事番号:

工事名:

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ  I. 出来形  (土木工用)	ほ場整備工事 (整地仕上げ)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px auto;"></div>	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の2項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表が適切にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 整地仕上げにあたり、局所的な凹凸がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。  <input type="checkbox"/> その他(理由: )		① 出来形は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき、所定の出来形を確保する管理体系である。 ④ 出来形管理項目を設定していない工事は「c」評価とする。		
		※ばらつきの判断は別紙-4参照				
考査項目	工種	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
II. 品質  (土木工用)	ほ場整備工事 (整地仕上げ)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px auto;"></div>	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 整地仕上げにあたり、地区内の地表水、地下水が良好な排水状態で施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 整地仕上げにあたり、雑物等が混入しないよう実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 整地仕上げにあたり、石礫除去が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 整地仕上げにあたり、均平度を保つよう実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土壌改良は設計図書に基づき適正に施工されていることが確認できる。(公害防除特別土地改良事業の場合)  <input type="checkbox"/> 耕土搬入、残土処理の運搬が設計図書等に基づき適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )			<input type="checkbox"/> 品質に係る評価対象項目の施工が不適切であったため、監督職員が文書で改善指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、改造請求が行われた。
		●判断基準 評価値が80%以上                      ……a 評価値が60%以上～80%未満……b 評価値が60%未満                      ……c			① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = ( ) 該当評価数 / ( ) 評価対象項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は c 評価とする。	

# 工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表(ほ場整備工事(整地仕上げ))

運用別紙5

工事番号:

工事名:

(検査員)

考査項目	工種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
III. 出来ばえ  (土木工事用)	ほ場整備 工事 (整地仕上げ)  評 定 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 表土に雑物等が無く、均平に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 畦畔の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 田面の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 畦畔から漏水がない。 <input type="checkbox"/> 支線道路の敷砂利厚が均等である。 <input type="checkbox"/> 進入路のすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			●判断基準 該当6項目以上 ……a 該当5項目 ……b 該当4項目 ……c 該当3項目以下 ……d